

# お手入れのしかた

※お手入れ前に必ず電源を抜いてください。  
※カーペット本体やカーペットカバーは、丸洗いやドライクリーニングはできません。  
※アルコール・シンナー・ベンジンなどの溶剤は使用しないでください。

## カーペット本体・カーペットカバー

- ・コントローラー・コードの汚れは、水やうすめた中性洗剤をやわらかい布にふくませ、よくしぼってからふきとってください。
- ・表面のほこりやごみは、電気掃除機でていねいに吸いとってください。

## 汚れがついたときは、次の手順でお手入れしてください。

1. すぐにティッシュペーパーなどでふいてください。
2. むるま湯でうすめた中性洗剤（食器用）を布やスポンジにふくませ、しぼってから汚れをふきとってください。
3. ティッシュペーパーで洗剤と汚れをよく吸いとってください。
4. 布に水やぬるま湯をふくませ、しぼってから洗剤が残らないようによくふきとり、自然乾燥してください。

### △ 注意

- ・コントローラーをぬらさないでください。  
・過熱・故障の原因となります。
- ・水まわり（キッチンやトイレ等）には使用できません。

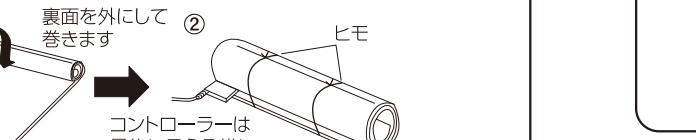
## 中性洗剤の量は汚れの程度によって加減してください。

- 市販のカーペットクリーナーもご使用になれます。
- お手入れ後や水をこぼしたときは、表面・裏面とも十分に日陰干してください。
- 色のついた飲物（コーヒー、紅茶、コーラ、緑茶等）が裏面からしみ込みますと、電線に沿う形で、カーペットが黒褐色に変色する場合がございますので、ご注意願います。

## ダニ退治のしかた

- 通電中、ダニは熱と乾燥に弱いためほとんど生息できませんが、特にダニを気にされる方は次の方法でダニ退治してください。  
(夏にカーペットとして敷いたまま使われるときも、下記の方法でダニ退治をしてください。)

1. カーペット本体を巻きます。  
(折りたたまないでください。)  
カーペットの表面を内側にして、コントローラー部が最後になるように巻き、ヒモで軽く固定します。  
その上に市販のポリ袋でカーペット全体を、おおうようにし、ヒモで軽く固定してください。



2. 電源スイッチを [切]、温度調節つまみを「強」に合わせてください。



3. 2時間～3時間通電した後、電源スイッチを [切] にしてください。

4. 通電後は、電気掃除機で吸いとってください。  
・カーペットの周縁部は、温度が低くダニが死なない場合もあるため、ていねいに吸いとってください。  
・ダニの死がいるかもしれませんなどの原因になりますので、ていねいに吸いとってください。

※折りたたんだホットカーペットの上に重いものを置かないでください。

# 知っておいていただきたいこと

## 一般事項

- 使いはじめには折りじわが目立ちますが、ご使用にともない目立たなくなります。また、少しオイガすることがあります。ご使用にともない消えます。（但し、PP木目調のものは表皮の特質上、折りじわは取れませんが、機能上の問題はありません。）
- 使用中にカーペット本体やカバーがずれたり、部分的にしわになったり、もり上がりや重ね合わせた状態になった場合は平らにします。市販のズレ防止スプレーなどが効果的です。そのまま、継続使用されますと、しわになった部分の電線が局部的に高温になり損傷を受け、火災の原因となりますので、時々カバーをめくるべくカーペットのしわの有無を点検してください。
- カーペット本体やカバーの折りせが取れない場合は、布団などでカーペット全体を覆って通電してください。約6～12時間で、折りせが目立にくくなります。
- 使用中、コントローラーが暖かになりますが、故障ではありません。コントローラーをクッション等保温性の良いもので覆われますとコントローラー内部が高温になるため、電源ランプが点滅して止めます。コントローラーが冷めてから電源を入れ直してください。
- コントローラーの近くで超短波式の電気治療器や強い電界を出す無線機を使用しないでください。
- 延長コードを使用するときは、・さし込み口にがたつきがないこと。・定格1500W(15A)以上の延長コードであること。
- 毛足のある一般的なカーペットの上で使用するときは、・パイル（毛足）の伸縮作用で、カーペット本体が盛り上がり移動するときは、カーペット本体の下に、毛布や市販のずれ防止シートなどを敷くと移動しにくくなります。
- 新しい畳の上での使いになると、カーペット本体の下の畠が変色することがあります。
- 電源ランプが点滅している際は一度「切」にして3秒以上間を空けて電源を入れ直してください。電源を入れ直しても電源ランプが点滅する場合には、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

### △ 注意

- ・コントローラーをぬらさないでください。  
・過熱・故障の原因となります。
- ・水まわり（キッチンやトイレ等）には使用できません。

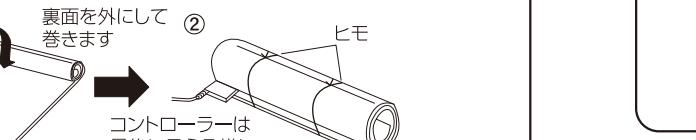
## 中性洗剤の量は汚れの程度によって加減してください。

- 市販のカーペットクリーナーもご使用になれます。
- お手入れ後や水をこぼしたときは、表面・裏面とも十分に日陰干してください。
- 色のついた飲物（コーヒー、紅茶、コーラ、緑茶等）が裏面からしみ込みますと、電線に沿う形で、カーペットが黒褐色に変色する場合がございますので、ご注意願います。

## ダニ退治のしかた

- 通電中、ダニは熱と乾燥に弱いためほとんど生息できませんが、特にダニを気にされる方は次の方法でダニ退治してください。  
(夏にカーペットとして敷いたまま使われるときも、下記の方法でダニ退治をしてください。)

1. カーペット本体を巻きます。  
(折りたたまないでください。)  
カーペットの表面を内側にして、コントローラー部が最後になるように巻き、ヒモで軽く固定します。  
その上に市販のポリ袋でカーペット全体を、おおうようにし、ヒモで軽く固定してください。



2. 電源スイッチを [切]、温度調節つまみを「強」に合わせてください。



3. 2時間～3時間通電した後、電源スイッチを [切] にしてください。

4. 通電後は、電気掃除機で吸いとってください。  
・カーペットの周縁部は、温度が低くダニが死なない場合もあるため、ていねいに吸いとってください。  
・ダニの死がいるかもしれませんなどの原因になりますので、ていねいに吸いとってください。

※折りたたんだホットカーペットの上に重いものを置かないでください。

# アフターサービスについて

## 製品の保証について

- 1 このホットカーペットには保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をお読みのうえ、大切に保存してください。
- 2 保証期間はお買上げの日から1年間です。保証書の記載内容によりお買上げの販売店が修理いたします。修理のときは販売店へ持ち込みをお願いいたします。
- 3 保証期間中の修理など、アフターサービスについてお問い合わせください。販売店にお問い合わせください。
- 4 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

## 補修用性能部品について

当社はこのホットカーペットの補修用性能部品を製造打ち切後最低6年間保有しております。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。カーペット本体は防水性や安全性確保のため交換修理（有料）となります。

## ★長年ご使用の電気暖房器の点検を！（毎年シーズン前に次の点を点検してください。）

ご使用の際 こんな症状は ありませんか	●スイッチを入れても、時々運転しないことがあります。 ●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●運転中に異常な音やけい音がする。 ●プラグ、コード、本体、コントローラーなどが異常に熱い。 ●本体にシワやキズが入っている。 ●本体を折りたたむ時にヒーター線が硬化して折れる音がある。 ●その他の異常や故障がある。	ご使用中 止 販売店 へ連絡	すぐさまにスイッチを切り、コンセントから差し拔いて、必ず販売店にご相談ください。そのままの状態で使用すると、感電や火災の事故原因や故障になります。 (ご自分で絶対に分解しないでください。)
---------------------------	--	-------------------------	---

★点検・修理についての費用などくわしいことは販売店にご相談ください。★

# ホットカーペット（6時間自動切タイマー付）[屋内専用]

品番 TWM-1500M (1.5畳相当)

# 取扱説明書《保証書付》

このたびは弊社ホットカーペットをお買上げ頂きまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書」、特に1・2頁の「安全上のご注意」を必ずお読み頂き、正しくお使い下さい。向、お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管下さい。
- 「保証書」の記入を必ずご確認下さい。

## もくじ

仕様	表紙	お手入れのしかた	5
安全上のご注意	1・2・3	・カーペット本体・カーペットカバー	
ご使用になる前に	3・4	・ダニ退治のしかた	
知っておいていただきたいこと	6	次のような場合には	
お手入れと保管のしかた	6	ダニ退治のしかた	
アフターサービスについて	6	お手入れと保管のしかた	
保証書	裏表紙	アフターサービスについて	
上手な使いかた	4	お手入れのしかた	

## 仕様

品番	TWM-1500M (PP木目調)
定格	交流100V(50/60Hz)-360W
寸法	約1.76×1.28m
重量	約3.1kg
表面材質	ポリプロピレン系
コード	ビニールキャブタイヤコード 約1.5m(有効長) 専用カバーを掛けて測定したとき
修理メモ	
温度調節目盛	中 強
電気代(1時間あたり)	約5.1円 約6.9円
消費電力量(1時間あたり)	約190Wh 約254Wh
表面温度	約40°C 約45°C
機能	自動切タイマー(約6時間) コードフリーターン
表面温度及び消費電力量(電気代は目安として27円/kWh)は、日本電機工業会の測定方法(畳の上に広げ、3kgの荷重を加えた状態)に基づいて測定した値ですが、実際にご使用される場合は、電力会社及びご家庭の電力使用量に加えて、室温、床等部屋の構造やカバーの種類等使用状態により、多少異なる事がございます。	

操作方法・接続方法・その他のお問い合わせ・アフターサービス

SE17-1.5

048-987-2161 埼玉県越谷市流通団地3-3-18

受付時間：月～金曜日 (9:00～12:00/13:00～17:00)

土曜、日曜、祝日はお休み

www.teknos.co.jp

# 安全上のご注意

★ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
★ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」・「警告」・「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- △危険:人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
- △警告:人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
- △注意:人が傷害を負う可能性および物的損傷のみの発生が想定される内容。

<記号の意味>  
△記号は、危険・警告・注意を促す内容を表わしています。(図の中に具体的な注意内容が描かれています。)  
○記号は、行為の禁止を表わしています。(図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。)  
●記号は、行為の強制や指示の内容を表わしています。(図の中に具体的な指示内容が描かれています。)

★お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 危険

低温やけどや脱水症状をおこす恐れがありますので、次の様な方がご使用の場合には、特に注意してください。  
●乳幼児、自分で温度調節出来ない方、皮膚感覚の弱い方等。

## 警告

低温やけどのおそれがありますので、次のような方がご使用になるときは、使用温度を低めにし、使用状態に異常がないか常に周囲の方が注意してください。  
●お子様、お年寄り、ご病人、身体の不自由な方、皮膚の弱い方。  
●深酒をされた方や、疲労の激しい方。  
●眠気をさそう薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方。  
●ときどき体を動かすなど注意して使用する。

## 低温やけどについて

普通のやけどは、火や熱湯などの高温なものに皮膚が触れておこりますが、40°C～60°Cの比較的低い温度においても皮膚の同じところが長時間触れていると、赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。  
※万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

## 注意

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

- 感電やショートして発火することがあります。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。

電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しないでください。又、コンセントのさし込み口の所に、ほこりやごみ等がある時は、必ず取り除いてください。

- 感電・ショート・発火の原因となります。

電源コードを傷つける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを乗せる・挟み込む・高温部に近づけたりホットカーペットの下を通すなどしないでください。

- 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

船舶の電源・交流200Vや直流電源など交流100V以外では使用しないでください。  
また海外では絶対に使用しないでください。

- 火災・感電の原因となります。

ナフタリンなどの防虫剤は使用しないでください。

- ホットカーペットやコントローラーをいため、発煙・発火・故障の原因となります。

分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。  
●電気容量がオーバーすることがあり、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。  
●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。

- けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。
- 硬くて重いものを載せないでください。

電源プラグを抜く

コントローラーに水やお茶等の液体をこぼしたり、物の落下で強い衝撃をあたえないでください。また、水まわり(キッチンやトイレ等)には使用できません。

- 過熱・故障の原因となります。※ペット等の尿は絶対にただちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。

コントローラーは防水加工ではありません。  
※コントローラーに尿等は絶対にかけないよう注意してください。

- 感電・ショート・発火の原因となります。

座布団など保温性のよいものを長時間置いたり、タンス・ピアノなど重いものをコントローラーやカーペット本体の上に載せないでください。長期的に置かれるとヒーター線が経年劣化する恐れがあります。(局部過熱)ヒーター線の劣化が著しくなりますと、ヒーター線が硬化して折れやすくなり、発煙・発火の原因となります。

- 部分的に温度が高くなり、電線をいためて発火、火災の原因となります。また、異常動作してやけどをする恐れがあります。

●部分的に保温した状態で長時間使用されますと、カーペット本体が電線に沿う形で変色し、故障や床面(畳・フローリング等)の変色・変形の原因となります。

- コントローラーが保温状態等により高温になると電源ランプが点滅し通電をストップします。

ナフタリンなどの防虫剤は使用しないでください。

- ホットカーペットやコントローラーをいため、発煙・発火・故障の原因となります。

就寝用暖房器具として使用しないでください。  
●低温やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。

●部分的に過熱し故障や発火の原因となります。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

- 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

電源プラグを抜く

## 注意

ベンジン・灯油・スプレー缶・カセット用ガスボンベなどをホットカーペットの上や近くに置かないでください。

- 爆発・火災の原因となります。

電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱でホットカーペットをいため発火の原因となります。

暖房器具の熱をコントローラーや本体に当てないでください。熱でコントローラーや本体が変形し故障や事故の原因となります。

※コントローラーに尿等は絶対にかけないよう注意してください。

- ホットカーペットやコードをいため火災の原因となります。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。

座布団など保温性のよいものを長時間置いたり、タンス・ピアノなど重いものをコントローラーやカーペット本体の上に載せないでください。長期的に置かれるとヒーター線が経年劣化する恐れがあります。(局部過熱)ヒーター線の劣化が著しくなりますと、ヒーター線が硬化して折れやすくなり、発煙・発火の原因となります。

- 部分的に温度が高くなり、電線をいためて発火、火災の原因となります。また、異常動作してやけどをする恐れがあります。

●部分的に保温した状態で長時間使用されますと、カーペット本体が電線に沿う形で変色し、故障や床面(畳・フローリング等)の変色・変形の原因となります。

- コントローラーが保温状態等により高温になると電源ランプが点滅し通電をストップします。

ナフタリンなどの防虫剤は使用しないでください。

- ホットカーペットやコントローラーをいため、発煙・発火・故障の原因となります。

就寝用暖房器具として使用しないでください。  
●低温やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。

●部分的に過熱し故障や発火の原因となります。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

- 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

電源プラグを抜く

## 家具などを置かれるときのご注意

脚の細いテーブルやいすは、必ず当て板や脚ゴムをしてください。・カーペット本体をいためます。(当て板サイズ目安:10cm角、厚さ1cm程度としてください。)

キャスター付きのいすや家具を置かないでください。

- カーペット本体をいためます。

## 注意

タンスや座いすなど重いものや、放熱をさまたげるもの(布団・クッションなど)は置かないでください。  
●熱で家具や床材・カーペット本体などをいためたり、部分的に温度が高くなり、ヒーター線をいため、発火、火災の原因になります。

- 部分的に保温した状態で長時間使用されますと、カーペット本体が電線に沿う形で変色し、故障や床面(畳・PVCフローリング・フローリング等)の変色・変形の原因になります。

## 各部のなまえと使いかた

### 電源プラグをコンセントにさし込みます

△注意  
コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しないでください。・過熱し危険です。

### 電源スイッチ

●□の位置にすると、電源ランプが点灯し通電を開始します。

●途中で止めないで確実に切り換えてください。

●ご使用後は、電源を□にしてください。

●電源を□にすると電源ランプが約1秒間点滅しながら消灯します。

### 温度調節つまみ

●通電開始時は(強)の位置に合わせると速く暖まります。暖まりましたら、(弱)～(強)のお好みの位置に合わせてください。

●室温が高いときに(弱)に近い位置にすると、通電しないことがあります。

### 電源ランプの点滅について

●点滅の解除には一度“切”にして3秒以上間を空けて電源を入れ直してください。

●早い点滅(1秒間に2回程度)→6時間自動切タイマーが働いています。電源を入れ直してください。

●遅い点滅(6秒間に1回程度)→コントローラーが過熱しています。コントローラーが冷めてから電源を入れ直してください。コントローラーが保温性の良いもので覆われていないか確認後、電源、暖房面積切替スイッチを“切”にししばらくたってから電源を入れ直してください。

●2秒点灯後3回点滅→電源を入れ直してください。

### やぐらこたつ(卓付きこたつ)を併用されるときのご注意

■ご家庭の安全器(ブレーカー)やコンセントの定格をよくお調べください。

(こたつとホットカーペットの合計消費電力以上の定格が必要です。)

●「やぐらこたつ」はカーペット本体の中央に置いてください。

●「やぐらこたつ」の温度調節は(中)～(弱)に合わせてください。(強)に近い目盛にしますと、カーペット本体の温度調節器がはたらいで通電しないことがあります。

※「豆炭こたつ」など、「電気こたつ」以外の「こたつ」とは併用しないでください。

### カーペットカバーについて

■コントローラーの操作部が見えるように、本体の上には必ず電気カーペット用カバーを敷いてご使用ください。木目調はカバーなしでご使用できます。

カーペットカバーの「遊び毛」は、電気掃除機でいねいに吸いとると、だいぶ少なくなります。

●すわると衣服に毛がつくことがあります、これは「遊び毛」といって余分な短い繊維が浮き上がるものです。

カーペットカバーのずれが気になるときは

●市販のカバーずれ防止シートやズレ防止用品(ネット・マット・スプレーなど)をご利用ください。

●定期的にホットカーペット本体表面を確認し、しわや重なり合った状態などの異常がないか確かめてください。

### 上手な使いかた

板の間やビニールタイルなどの上で使用する場合はカーペット本体の下に市販の電気カーペット用断熱シート等、断熱性のよいものを敷いてください。熱が床面に逃げるので防ぎます。又、変色の発生も防ぎます。

カーペットカバーをした上に直接おわりください。(但し、木目調のものはカバーをつけず、そのまま使用ください。) 座布団やクッションを使いますと、部分的に温度が高くなり、故障の原因となりますし、又、熱が伝わりにくくなります。